

第4学年 英語科学習指導案

日 時：令和5年4月24日(月)
 場 所：荒川区立第四峡田小学校
 対 象：第4学年2組31名
 授業者：HRT 齊藤 雄 貴
 AD 大洞 真由子

研究主題
自分の考えや想いを表現しようとする児童の育成
～『本当に伝えたいこと』を豊かに表現する言語活動を通して～

1 単元名 たん生日はいつですか？ 誕生日、序数 (Lesson Plan Unit4)

2 単元の目標

自分のことをよく知ってもらうために、自分の誕生日を工夫して伝えたり、相手の誕生日を聞き取ったりして伝え合う。

3 関連する荒川区小学校英語科指導指針における領域別目標

聞くこと	ア ゆっくりはっきりと話された際に、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。
話すこと (やり取り)	イ 自分の事や身の回りの物について、動作を交えながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うようにする。

4 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	日付けの言い方や、When is your birthday? My birthday is ~.など、誕生日を聞き取ることができる。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞いている。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞こうとしている。
話すこと (やりとり)	日付けの言い方や、When is your birthday?, My birthday is~.を用いて誕生日を伝えることができる。	相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合っている。	相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合おうとしている。

5 指導観

(1) 単元観

本単元では、月名及び日付の言い方や誕生日の尋ね方に慣れ親しみ、相手に伝わるように工夫し

ながら自分の誕生日を紹介しようとするのをねらいとしている。児童は新年度を迎え、新たな学級で活動していく中で、お互いの誕生日に関心をもっている。そのため、友達のことをもっと知る、という大きな学習のゴールに向けて「誕生日を尋ね合うことの必然性」を感じながら学習に取り組むことができるのではないかと考えた。4時間の授業を通して月名や日付を表現する活動を段階を踏んで取り入れ、その中で言い方や表現方法を習得できるようにしていく。

月の言い表し方は既習事項であるが、「When is your birthday?」と尋ねる表現や、序数の言い方は新出の表現となる。フレーズを繰り返し口にする機会を設け、丁寧に扱っていく。

既習や新出の表現共に、歌やチャンツにも取り組み、表現方法を楽しみながら習得できるようにする。そうすることにより、児童の自信や意欲を育み、双方向的なやり取りが活発に行われるようにしていく。

また、全単元を通して、相手の発話に対するリアクションを大切にしている。本単元でも、児童の活発なリアクションが見られ、充実したやり取りが行われるようにする。

(2) 児童観

本学年には、前向きに楽しんで英語の学習に取り組む児童が多い。昨年度は「友達のことを知ってもっと仲良くなろう。」を学年全体のテーマとして掲げ、1年間過ごしてきた。その考え方を英語にも生かせないかと考え、友達の好きなことを尋ね合うインタビュー活動などに取り組んだ。以前は「失敗したらどうしよう。」という気持ちから、英語を話すことに消極的な児童も多かったが、楽しく活動することを通して前向きに学習することのできる児童が大幅に増えた。

NEAやADの発音を参考に、同じように発声しようとする様子も見られる。リアクションをとることに恥ずかしがらずに取り組める児童も増えた。必然性のある活動を意図的に設定したことで、「もっと話したい。」「もっと伝えたい。」という意欲をより高めていきたい。

(3) 教材観

荒川区小学校英語科 Lesson Plan (第4学年) をベースとして、児童の英語への興味及び関心が高まるような授業を作り上げていく。

本単元では、既習事項の月名や、新出の表現である序数、「When is your birthday?」を定着させるため、歌やチャンツ、アクティビティなどに取り組むことを通して、段階的に慣れ親しむことができるようにしていく。「誕生日」という、児童の関心が高い言語材料を取り扱うことにより、必然性をもって活動に取り組むことができるように設定した。

教室後方に掲示した12か月の絵カードは、英語のカレンダーとして1年間を通して使用していく。自然と英語に触れることのできる環境を整え、日常生活と英語が関連付くようにしていきたい。友達の誕生日を尋ねる楽しみに加え、その活動が次の活動につながるような必然性のあるアクティビティの構成を考え、意欲的に言ったり聞いたりできるよう学習を進めていく。

【主な言語材料】

- When is your birthday?
- My birthday is April 28th. (序数)

- ・ 12か月 (January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December)
- ・ 序数 (1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, ~, 11th, 12th, 13th, ~, 21st, 22nd, 23rd, 24th, ~30th, 31st)

6 研究主題に迫る手立て

(1) 『本当に伝えたいこと』を豊かに表現するための言語活動の工夫

新たな学級がスタートしたことをきっかけに、「友達のことをもっと知る。」という大きなゴールを設定した。「自分のことを知ってもらいたい。」「相手のことを知りたい。」という意欲が「誕生日を尋ね合うことの必然性」につながると考える。「誕生日が同じ友達が何人もいた。」など、本当のことを伝え合うことで仲間意識を強めるきっかけにしたい。

(2) コミュニケーションを豊かにする工夫

・ 言語コミュニケーションの工夫

Practice time を取り入れ、AD が児童に表現や語句を確認する時間を設けることで、表現に自信がもてない児童の不安を取り除き、児童が自発的に言語活動を行うよう気持ちを高める。

アクティビティを2段階に設定することで、活動そのものに目的意識が感じられるようにした。本時のウルフゲームでは、前半のインタビュータイムでできるだけ多くの友達とインタビューし合うことが、後半のゲームタイムにつながるようにした。インタビューをする目的意識を明確にすることで、より多くの友達と関わり、誕生日を伝え合おうとする意欲を高めたい。

・ 非言語コミュニケーションの工夫

相手に分かりやすく伝えるために、Eye contact、Clear voice、Reaction を意識することはコミュニケーションスキルの一つとして大切にしている。今回は、その3点を示した「評価用ホワイトボード」を中間評価で活用する。良かった点を瞬時に振り返ることで、達成感をもちながら活動できるようにする。また、全体で振り返ることにより、児童自身が改善に努められるようにする。

(3) 教師の語り掛け、英語での指示の工夫について

明るく大袈裟に語り掛けることや大きくリアクションすることなど、教員が楽しんで授業を行うことを大切にする。間違えながらも英語を話そうとする姿を見せることで、児童の「英語で話すことにチャレンジしてみよう。」という意欲を高めることにつなげたい。

また、活動に入る前にデモンストレーションを見せることで、スムーズに活動できるようにする。掲示された日本語と、言葉として伝える英語を組み合わせ、児童のつぶやきを拾いながら指示を出していく。

(4) AD,NEA との連携について

AD,NEA とは事前に授業内容について打ち合わせを行い、役割分担をしている。特に、英語を発話する際には NEA や AD の発音を聞くことができるようにしている。

本時では NEA が不在のため、デモンストレーションを AD と分担して行う。また、HRT が教材を準備している間に、「Practice time」を設け、AD が児童とキーワードセンテンスや単語のやり取りをするなど、児童がスムーズに活動に取り組めるよう連携を行う。

7 単元計画 (全 4 時間扱い)

時	◆目標 ○主な学習内容・活動	※留意点 □評価
1	<p>◆誕生日の言い方を知り、月名を聞いたり、言ったりする</p> <p>○Greeting: 日直が挨拶をする。</p> <p>○Daily Questions : 日直が尋ねる。</p> <p>○Alphabet time : A B C song (小文字) アルファベットクイズ (小文字)</p> <p>○Today's Lesson : 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>たん生日の言い方を知り、1 2 か月を言ったり聞いたりしよう。</p> </div> <p>○Teacher's talk: 月名の言い方を確認する。</p> <p>○Song and Chants : 歌” What is the date today?”</p> <p>○Activity 1 : 仲間あつめ</p> <p>①自分の誕生日の言い方を確認する。</p> <p>②声を掛け合いながら誕生日が同じ友達を探す。</p> <p>③グループを作ったら座る。</p> <p>○Activity 2 : 12 か月 BINGO</p> <p>①空白のビンゴカードに縦 3 × 横 3 になるように数字を書き込む。</p> <p>②指導者が話した月名が出たら、印をつける。一列そろったらビンゴ。</p> <p>○Reflection : 振り返りシートに記入する。</p> <p>○Goodbye Greeting : 日直が挨拶をする。</p>	<p>※誕生日を繰り返し口にし、慣れ親しむ。</p> <p>※自分の誕生日以外の言い方にも慣れ親しむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>
2	<p>◆日付を聞いたり、話したりすることに慣れ親しむ。</p> <p>○Greeting: 日直が挨拶をする。</p> <p>○Daily Questions : 日直が尋ねる。</p> <p>○Alphabet time : A B C song (小文字) アルファベットクイズ (小文字)</p> <p>○Today's Lesson : 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> <p>日にちを聞き取ったり、言ったりしよう。</p> </div>	

	<p>○Teacher's talk:誕生日の言い方、尋ね方を確認する。 ○Song and Chants : 歌” What is the date today?” ○Activity 1 : 序数 BINGO ①空白のビンゴカードに縦4×横4になるように数字を書き込む。 ②ペアになり、自分が埋めたいマスの序数を伝える。 ③言われた序数が出たら印をつける。一列そろったらビンゴ。 ○Activity 2 : 自分の誕生日を言ってみる。 ○Let's Listen : 指導者が言う誕生日を聞き取り、数字で書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>S : When is your birthday? T : My birthday is April 28th. (児童は聞き取った日付を書く。)</p> </div> <p>○Reflection : 振り返りシートに記入する。 ○Goodbye Greeting : 日直が挨拶をする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【知・技】日付の言い方を理解し、誕生日を聞き取っている。(ワークシート)</p> </div>
3	<p>◆誕生日を尋ねたり、答えたりすることに慣れ親しむ。</p> <p>○Greeting: 日直が挨拶をする。 ○Daily Questions : 日直が尋ねる。 ○Alphabet time : A B C song (小文字) アルファベットクイズ(小文字) ○Today's Lesson : 本時のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>たん生日のたずね方を知って、友達にたん生日を質問しよう。</p> </div> <p>○Teacher's talk:誕生日の言い方、尋ね方を確認する。 ○Song and Chants : 歌” What is the date today?” ○Activity 1 : ラインゲーム ①指導者のやり取りを聞く。 ②誕生日を尋ね合って、4月から順番になるように並ぶ。 1回目 : 3～4人グループ 2回目 : 8～10人グループ ※3回目以降も行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>A : When is your birthday? B : My birthday is April 28th. A : April 28th, (Bが質問する。)</p> </div> <p>○Activity 2 : Who am I? ゲーム ①指導者が児童の誕生日を言う。 ②誕生日を聞き取り、ワークシートに数字で書く。 ③誰の誕生日かを考えて答える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>S : When is your birthday? T : My birthday is October 10th. Who am I? S : Satoshi? T : That's right.</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>【知・技】 日付の言い方や、When is your birthday? My birthday is ~.を用いて誕生日を尋ねたり答えたりしている。</p> <p>【思・判・表】 友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞いている。</p> <p>【主】 友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞こうとしている。</p> </div>

2	日付の言い方を理解し、誕生日を聞き取っている。		
3	日付の言い方や、 When is your birthday? My birthday is ~. を用いて誕生日を尋ねたり答えたりしている。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞いている。	友達のことをよく知るために、友達の誕生日を聞こうとしている。
4 (本時)		相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合っている。	相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合おうとしている。

9 本時 (4 / 4)

(1) 目標

相手に伝わるように工夫しながら自分の誕生日を伝えようとする。

学習の流れ	主な学習活動	主な英語表現・語句	※留意点 □評価
Greeting	○日直が挨拶をする。	Today's English leaders, please, come to the front.	
Daily Questions	○日直が質問し、全員が答える。	What day is it today?など	
Alphabet time	ABC Song (小文字) アルファベットクイズ		
Teacher's talk	○誕生日の言い方、尋ね方を確認する。		
Today's Lesson	○今日のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">相手に伝わるように、自分のたん生日を話そう。</div>	Today's goal is	※HRT が準備を行っている間、AD は Practice time を担当し、表現に不安が残る児童のフォローをする。
Chants	○チャンツ「What is the date today?。」	Let's practice. Are you ready?	
Activity	○ウルフゲーム ・インタビュータイム ①指導者のやり取りを見る。 ②相手に伝わるようにする工夫を考える。 ③教室内を歩き回り、ペアになって誕生日を尋ねたり、答えたりする。		※指導者がモデルを提示する。 ※話し手は、アイコンタクト、はっきりした声で言うなどを確認する。

	<p>④聞き取った誕生日を「4/28」のように数字で書く。</p> <p>⑤中間評価を聞き、自分のやりとりを振り返る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>A&B: Hello.</p> <p>A: When is your birthday.</p> <p>B: My birthday is April 28th.</p> <p>A: April 28th. (数字を書く) OK?</p> <p>B: That's right.</p> <p>(AとBを交代する。)</p> </div> <p>・ゲームタイム</p> <p>①グループを作る。</p> <p>②指導者のやり取りを見る。</p> <p>③カードを配り、「人間カード」を引いた児童は本当の自分の誕生日を言い、「ウルフカード」を引いた児童は、嘘の誕生日を発表する。</p> <p>④ウルフだと思う児童を投票し合い、答えを確認する。</p> <p>⑤ウルフの児童は、自分の正しい誕生日を発表する。</p>		<p>※聞き手は、反応を示しながら聞くとよいことを確認する。</p> <p>※よくできた児童を紹介し、評価ボードで何がよかったのかを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【思・判・表】</p> <p>相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合っている。</p> <p>【主】</p> <p>相手に伝わるように工夫しながら、誕生日を伝え合おうとしている。</p> </div>
Reflection	○振り返りカードを書く。	How about a class of today? Please write your comment.	
Goodbye Greetings	○挨拶をする。	That's all for today.	

10 板書計画



1 1 協議会記録

○指導講評 聖学院大学人文学部欧米文化学科教授 東 仁美先生

- ・振り返りで「自分の誕生日を言えるようになった。」と出てきたのがよかった。児童にとって達成感のある授業だった。
- ・ウルフゲームについては、最後に違う誕生日も言えて正しい誕生日も言えることが大事である。
- ・自分の誕生日を言える、相手の誕生日を聞き取れるようにすることがおとしどころになる。
- ・聞き取るのが難しい子がいた。また、ウルフゲームの意味も分かっていない子もいたように感じる。聞き取れなかったときに、”One more time, please .”と言えるとよい。
- ・授業を進行する際に掲示するパワーポイントは、英語表記を実態に合わせて入れてもよい。掲示物も絵だけでなく、英語表記を入れてもよい。話す英語はミスがあってもよいが、掲示物の表記は正しいものにするように気を付ける。
- ・ADとの連携については、短い時間の中で、その場に応じて連携してとれていた。毎回の授業の打ち合わせは、授業後に少しでもよいので毎回できているとよい。
- ・2月に向けて、どのような学習者に育てたいか、どのような授業計画を提案したいか、どのような指導者でありたいかを部会で打合せをしながら進めていくとよい。また、それまでに、どのように取り組んできたかも発信できるようにしておくもよい。そのために、先生が児童を育てることを日々大切にしていける必要がある。授業では、児童がどのようにコミュニケーションをとっているか、活動しているのかを見せられるとよい。
- ・指導者は授業動画で記録を撮り、動画を見ながら振り返るとよい。
- ・学年ブロックでの心理的安全性（教師集団、学年ブロックの関係を高めておく。）
- ・ADとNEAの役割（授業の終わりに振り返りをする。）
- ・中学年の授業については、友達との関わり合いを大切にして、学習集団づくりをする。聞き取りやすい声でゆっくり、はっきり、聞いて分かる喜び、達成感を味わおうとする意欲を育てていくことが大切である。

1 2 成果と課題

【成果】

- ・振り返りの段階で、児童が自信をもって誕生日を言うことができていた。
- ・コミュニケーションを多く取り入れ、児童が楽しんで活動を行うことができた。
- ・AD, NEA, 担任の役割分担を明確にして授業をすることができていた。
- ・児童の反応を見ながら、言い方や表現を通して英語で伝えることができていた。

【課題】

- ・聞き取るのが難しい児童がいた。”One more time, please .”と言えるようにするとよい。
- ・掲示物はイラストだけでなく、英語表記を入れるとよい。
- ・アクティビティの終わりはカウントダウンではなく、最後の一人と交流して終わらせるようにするとよかった。
- ・ウルフゲームでは、嘘の誕生日を言い終わった後に、自分の正しい誕生日を伝える場面があるとよかった。